



2011 年度第 6 回常任理事会議事録

1. 開催日時(場所)

2011 年 09 月 24 日(土) 17:35～20:17 (筑北村本城体育館)

2. 常任理事会成立の条件

長野県フットサル連盟規約 Rev12 第 22 条「常任理事会の定足数」(3 名以上)により, 下記出席者を以って長野県フットサル連盟常任理事会として成立条件を満たしている.

出席者(敬称略):

滝澤正, 竹下英三, 菊地智之, 柳澤健司, 萩原慶一郎

従って, 下記議事内容は常任理事会として成立したので, 採決結果を含め議事録として記録する.

3. 付議内容

長野県フットサル連盟規約 Rev12 第 20 条に規定されているとおり, 事前に通知された案内(09/09 発信 Rev01)に記載された付議内容は以下であることが確認された.

■ 報告事項

- [1] 全日本女子フットサル選手権大会の結果について
- [2] 全日本女子ユース(U15)フットサル大会募集状況について
- [3] 全日本ユース(U15)フットサル大会募集状況について
- [4] PUMA CUP 2012 全日本フットサル選手権大会募集状況について
- [5] 全国選抜フットサル大会の結果について

■ 協議事項

- [1] バーモントカップ開催会場について(継続)
- [2] 長野県Fリーグの問題点と改善策について
- [3] 大学カップ戦について(継続)

■ 追認事項

- [1] 県リーグ第 2 節におけるポアルース長野に対する懲戒について

4. 配布資料の確認

なし

5. 報告事項

[1] 全日本女子フットサル選手権大会の結果について

08/13(土)塩尻広陵中学校体育館にて、4チーム参加で開催した。

結果、アンテロープ塩尻 BelFiore が初優勝し、北信越大会(09/11～12:石川県輪島サンアリーナ)に参加した。北信越大会では1分3敗で5位であった。

本大会は、年度計画においては4月開催の予定であったが、参加チーム数が2チームであり、会場費含めた経費捻出が困難な理由から、順延した大会である。

県大会の参加チーム数確保ならびに、参加チーム数確保から女子フットサルの盛り上げ向上を急務としたが、参加チーム募集のタイミングから問題はあった。(社)長野県サッカー協会女子委員会とも連携をとり、大会開催に向けた大きな改善が要求された。

次年度は、女子委員長と相談し、4月に開催することで合意が得られた。

女子フットサルの機会向上を女子委員長含め、対応、協議することで、本大会の参加チーム数を増やしていく。

[2] 全日本女子ユース(U15)フットサル大会募集状況について

09/20締め切り後、2チームのみ参加確定となった。本日午後、1チームの追加で合計3チームとなったため、当初予定していた大会規模を10/08(土)上松社会体育館のみの縮小開催とする。

ラインテープ代含めた会場作成費として、上松父兄会に出金する必要があるのか否か確認のこと。

[3] 全日本ユース(U15)フットサル大会募集状況について

現時点で7チームが確定。10/22～23はサッカー競技会と重なっていない予定であったが、新人戦や地区リーグの入れ替え戦に充てられていることが判明した。

大会実行委員会は、上記女子関連大会含め、(社)長野県サッカー協会の種別委員会とネゴシエーションを取り、大会重複に伴うフットサル大会参加困難な状況を脱却するようにしたい。

[4] PUMA CUP 2012 全日本フットサル選手権大会募集状況について

現時点では参加チームからの表明なし。県リーグ加盟チームと地区リーグ上位チームの本大会参加義務付けに関しては、リーグ委員会よりアナウンス済み。SuperCupでのアナウンス行き違いにならぬよう再度通達するようにした。

[5] 全国選抜フットサル大会の結果について

本年度は1分3敗で5位であった。

選抜チームの再編を行うべく、次年度のチーム監督を萩原氏に位置付け、本年度のU23より指揮を執ることとした。女子選抜に関しては、U23の活動時期が重なるため、本年度に限り滝澤が継続する。

6. 協議事項

[1] バーモントカップ開催会場について(継続)

現時点で、バーモントカップ決勝大会時に使用する同時並行開催 3 ピッチの会場確保は困難な状況であるため、ながたドームの使用を決定とした。今後は本大会の募集フェーズに入るため、大会担当役員と大会実行委員長とで、相互に協力し、大会を成功させるべく任務にあたることとする。

[2] 長野県Fリーグの問題点と改善策について

長野県Fリーグ第 2 節で発生した、ポアルス長野に対する始末書撤回とPUMA CUPでの運営協力(義務)および県フットサルリーグ運営要項の見直し(柳澤県フットサルリーグ運営委員長)が第 4 回常任理事会で決定したが、その対応が完了する前に、新たな問題が発生した。

第 6 節第 1 試合で、ガムを噛みながらピッチにいた選手に対する措置やリーグ会場内で喫煙をしていた疑いがある関係者に対する措置が行われた。

現時点で、県リーグ規約が整備されていない状況であるため、早急に作成～改版するよう県リーグ運営委員長に指示された。

長野県Fリーグを魅力あるものにすべく、我々常任理事会が何らかの手立てが必要である認識が確認された。

[3] 大学カップ戦について

竹下委員長にて、予定を決めて継続して実施することとした。

大会実行委員会では、会場は、ながたドームを予定し、会場確保等の調整を行う。

7. 追認事項

[1] 県リーグ第 2 節におけるポアルス長野に対する懲戒について

当初、PUMA CUPの大会準備要員として割り当てる予定であったが、PUMA CUPの準備は、さほど内容が薄いため、11/13 北信越フットサルリーグ第 10 節松本開催時の準備要員に充てたいとのリーグ委員会からの見解を受け、常任理事会は賛成した。

チームへの通達は県リーグ運営委員長より行われる。

8. 次回常任理事会開催について

第 7 回常任理事会は 10/15(筑北村)の予定であったが、体育館改修工事の影響で中止とする。

第 8 回常任理事会は 11/06(日) 17:00～筑北村本城体育館にて行う。

以上
(文責:滝澤 正)